

中越運命共同体構築を謳った共同声明 —ベトナムは中国に取り込まれたのか？

『東亜』No.682（2024年4月号）掲載

大嶋英一

2023年12月の習近平国家主席のベトナム訪問の際に発出された共同声明¹では、中越運命共同体の構築で合意するなどベトナム側が中国主導の国際秩序形成に賛同するような表現が随所に見られ、また、台湾は中国の不可分の一部であることをベトナムが表明し、中国に大幅に擦り寄った印象を与えるものとなっている。以下では、従来の中越間の共同声明などと比較することにより今回の共同声明の特徴を概観するとともに、ベトナムが中国に擦り寄った要因についても考察を試みたい。

人類運命共同体を支持し、中越運命共同体構築に合意したベトナム

今回ベトナムが政治・安全保障面で中国に大幅に譲歩したことは、2022年11月にベトナムのグエン・フー・チョン共産党書記長が訪中した際の共同声明と比較すれば明白である。

今回の共同声明で最も注目されるのは、中国がかねてから主張している人類運命共同体の構築とグローバル発展イニシャティブ・グローバル安全イニシャティブ・グローバル文明イニシャティブをベトナムが支持し、中越運命共同体の構築に合意したことである。2022年の共同声明には、人類運命共同体も中越運命共同体も言及されていなかった(表1参照)。

人類運命共同体とは「習近平外交思想の核心理念」とされ、「中国共産党員の世界観・秩序観・価値観を体現する」とされている。人類運命共同体を構築するために中国はグローバルガバナンスの改革に積極的に参加し、グローバル発展イニシャティブ・グローバル安全イニシャティブ・グローバル文明イニシャティブの三つのグローバルイニシャティブおよび、一帯一路の提唱もそのための戦略的方策とされている²。要するに、人類運命共同体と三つのグローバルイニシャティブ・一帯一路は、中国主導の国際秩序の目標とそれを形成するための手段と解される³。したがって今回ベトナムが、人類運命共同体の構築と三つのグローバルイニシャティブを支持したのみならず、人類運命共同体の一部をなす中越運命共同体の構築に合意したことは、中国が主導する国際秩序形成をベトナムが支持し、自らその一端を担うことを宣明したものと解されても仕方がないであろう。

この点についてはベトナムも気にかけているようであり、共同声明が発出される前日にベトナムの外交官はロイター通信に対し、人類運命共同体の中国語の本来の意味は“common destiny”であるが、中国側との何ヶ月にもわたる交渉でベトナム語および英文訳で

¹ 「关于进一步深化和提升全面战略合作伙伴关系、构建具有战略意义的中越命运共同体的联合声明」『人民日报』2023年12月14日

² 「中央外事工作会议在北京举行」『人民日报』2023年12月29日

³ 詳細は、拙稿「習近平が目指す国際秩序」遊川和郎編著『中国・習近平政権の着地点 III』（アジア研究シリーズ110）pp.20-31 参照。<https://www.asia-u.ac.jp/research/asian-institute/projectreport/>

は”common future”というより緩やかな表現にしたと述べている⁴。これは米国や日本等の反発を恐れ、ベトナムは譲歩していないことを強調したものと考えられるが、共同声明における人類運命共同体の英訳は”community with shared future for mankind”であり、中国が元々使っている”a community with shared future for humanity”とほとんど違いはない⁵。ベトナム外交官の説明は苦しい弁明に過ぎないことがわかる。

台湾統一問題でも大きく譲歩したベトナム（表1参照）

台湾問題に関し2022年の共同声明では「ベトナム側は断固として一つの中国政策を堅持することを再確認すると共に、兩岸関係の平和的發展と中国統一の大義を支持する…」となっていたのに対し、今回の共同声明では「兩岸関係の平和的發展と中国統一の大義を支持する」がなくなり、2022年の声明にはなかった「台湾は中国の領土の不可分の一部であることを承認し」が付け加えられている。前者が平和的統一を期待しているように読めるのに対し、後者では台湾は中国の領土なのでどのように統一するかは中国の内政事項であるというのを認めているように読める。これに対し台湾外交部は早速抗議声明を出している⁶。

表1.中越共同声明・プレスリリースの比較

	2022年11月1日中越共同声明	2023年6月29日中越共同プレスリリース	2023年12月13日中越共同声明
中越運命共同体	記述なし	記述なし	双方は、戦略的意義を有する中越運命共同体を構築することに意見の一致をみた。
人類運命共同体	記述なし	ベトナムは、中国が提起した人類運命共同体、グローバル発展イニシアティブ、グローバル安全イニシアティブ、グローバル文明イニシアティブを称賛し、双方は上記イニシアティブを実施する具体的措置について突っ込んだ議論を行う。	ベトナムは人類運命共同体の構築、グローバル発展イニシアティブ、グローバル安全イニシアティブ、グローバル文明イニシアティブを支持する。
グローバル発展イニシアティブ	双方は、首脳間の共通認識とグローバル発展イニシアティブの実施に引き続き焦点を当て、経済発展と人々の生活に資する協力プロジェクトを積極的に模索することで合意した。	同上	ベトナムは、グローバル発展イニシアティブを支持し、自ら進んで参加する。
グローバル安全イニシアティブ	ベトナムは、国連憲章の目標と原則に基づいて、中国が提起したグローバル安全イニシアティブを前向きに注視している。	同上	ベトナムは、グローバル安全イニシアティブを歓迎し支持する
台湾	ベトナムは、確固として「一つの中国」政策にコミットすることを再確認し、兩岸関係の平和的發展と中国の統一という大業を支持し、いかなる形態の「台湾独立」分裂活動にも断固として反対し、内政不干渉の原則を一貫して支持し、台湾といかなる形の公式関係も築かない。	ベトナムは、一貫して確固として「一つの中国」政策にコミットしており、台湾が中国領土の不可分の一部であることを再確認し、いかなる形態の「台湾独立」分裂活動にも断固として反対し、台湾といかなる形の公式関係も築かない。	ベトナムは、確固として「一つの中国」政策にコミットすることを再確認し、台湾が中国領土の不可分の一部であることを承認し、いかなる形態の「台湾独立」分裂活動にも断固として反対し、内政不干渉の原則を支持し、台湾といかなる形の公式関係も築かない。

⁴ “Vietnam boosts China ties as 'bamboo diplomacy' follows US upgrade”
<https://www.reuters.com/world/chinas-xi-visits-vietnam-after-biden-seeks-boost-ties-2023-12-12/>

⁵ 中国共産党の直属組織である中国外文局などが運営するサイト「キーワードで中国を知る」による。
http://www.china.org.cn/english/china_key_words/2019-04/15/content_74683222.html

⁶ “MOFA response to false claims made in joint statement between PRC and Vietnam regarding Taiwan”
https://en.mofa.gov.tw/News_Content.aspx?n=1330&sms=274&s=116177

共同声明を高く評価する中国

今回の共同声明の名称は「全面的戦略協力パートナーシップをさらに深化・グレードアップし、戦略的意義を有する中越運命共同体を構築することに関する中越共同声明」であり、戦略的意義が強調されている。習近平主席は、戦略的意義を有する中越運命共同体の構築という中越関係の新たな位置づけは「中越関係の長期的発展という大局と世界の社会主義勢力の団結という全体的な戦略に基づいて下された重大な歴史的決定」であると述べたとされている⁷。また、王毅外相は、今般の習近平主席の訪越が「地域と世界の勢力分布に重大かつ深遠な影響を与えるものだ」と述べるとともに、ベトナムが台湾は中国領土の不可分の一部であると承認したことを特筆すべきことだと述べている⁸。このように中国側が今回の共同声明を高く評価しているのに対し、ベトナム側は前述のように共同声明ができるだけプレイアップされないよう努力している。

ベトナムが中国に擦り寄った要因

それではベトナムはなぜ大きな譲歩を行ったのであろうか？ベトナムの外交官が述べているように中国側の強い圧力があつたことは事実であろう。実際 2023 年 6 月のファン・ミン・チン首相訪中の際に発出された共同プレスリリースでは、ベトナム側が人類運命共同体と三つのグローバルイニシアティブを「称賛」し、台湾は中国領土の不可分の一部であることを「再度表明」している⁹ので、この時点ですでに外堀が埋められていたことが窺える（表 1 参照）。

ベトナムが中国に寄り添った最も大きな要因と思われるのは経済である。ベトナムにとり中国は最大の貿易相手であり中国からの投資も大きい。ベトナムは今世紀中葉までの先進国入りを目標としており、中国と対立していたのではその実現は困難である。ベトナムは中国の一带一路と自国の発展計画を積極的に結びつけている。今回共同声明とは別に 36 の文書が両国間で合意され、その多くは経済分野での協力に関するものである（表 2）¹⁰。具体的な協力プロジェクトとしては鉄道や国境を跨ぐ橋の建設などが明示されているが、このほかにベトナムと隣接する雲南省や広西自治区との連携やデジタル部門での協力など幅広い分野で合意している。

⁷ 「“我们就沿着这个路走下去”——中共中央总书记、国家主席习近平对越南进行国事访问纪实」『人民日报』2023 年 12 月 16 日

⁸ 「志同道合携手行，命运与共创未来——习近平总书记、国家主席对越南国事访问取得巨大成功，具有重要历史意义，成为中越两党两国关系新的里程碑」『人民日报』2023 年 12 月 15 日

⁹ 「中华人民共和国和越南社会主义共和国联合新闻公报」2023 年 6 月 30 日『人民日报』

¹⁰ “Vietnam, China sign 36 cooperation documents”

<https://en.vietnamplus.vn/vietnam-china-sign-36-cooperation-documents/274790.vnp>

表 2. 習近平訪越の際に署名された 36 文書リスト

1. ベトナム共産党宣伝教育委員会と中国共産党宣伝部間の2024年から2028年までの協力に関する合意
2. 古典の翻訳と出版に関する ベトナム共産党宣伝教育委員会と中国共産党宣伝部間の覚書
3. ベトナム共産党内務委員会と 中国共産党政法委員会間の 2023 年から 2027 年の期間の協力に関する覚書の実施計画
4. 新時代における協力深化に関する両国外務省間の合意
5. 受刑者の移送に関する両国政府間の合意
6. 犯罪予防と闘争に関する両国政府間の合意
7. トンキン湾における共同哨戒に関する両国国防省間の覚書
8. 「二つの回廊ひとつのベルト」枠組みと「一帯一路」構想との連携促進に関する両国政府間の協力計画
9. ラオカイ省バサットと雲南省バサ国境地域を結ぶ紅河に橋を共同建設することに関する両国政府間の合意
10. (上記架橋のため) ラオカイー河口国境ゲートにおける入境手続き簡素化に関する両国政府間の議定書
11. 開発協力強化とグローバル発展イニシアティブ実施促進に関する越計画投資省と中国国際発展合作署間の覚書
12. 海上捜索救助協力に関する両国政府間の協定
13. 海上での漁業活動に起因する予期せぬ事故に関する情報を受け付けるホットラインの設置に関する合意
14. グリーン開発における投資協力促進に関する越計画投資省と中国商務部間の覚書
15. ハイフォン市党委員会と雲南省党委員会間の友好交流組織に関する合意
16. 経済貿易協力強化に関する越産業貿易省と雲南省人民政府間の覚書履行に関する2023～6年行動計画
17. 越中全面的戦略協力パートナーシップの内容充実に関するクアンニン省、ランソン省、カオバン省、ハザン省各党委と広西チワン族自治区党委間の2024～6年行動計画
18. 経済貿易MoUの実施に関する越工業貿易省と中国広西チワン族自治区政府間の2024～6年の行動計画
19. 越中鉄道協力強化に関する越運輸省と中国国家発展改革委員会間の覚書
20. 越中間の国際鉄道開発のための援助協力強化に関する越運輸省と中国国際発展合作署間の覚書
21. デジタル経済における協力と投資に関する越情報通信省と中国商務部間の覚書
22. 電気通信、情報技術、通信、デジタル変革の協力に関する越情報通信省と中国工業情報部間の覚書
23. デジタル通信協力に関する越情報通信省と中国国家ラジオテレビ総局間の覚書
24. 通信分野における交流と協力に関する越情報通信省と中国國務院新聞弁公室間の覚書
25. デジタル経済とデジタルデータにおける協力強化に関する越情報通信省と中国国家データ局間の覚書
26. 越司法省と中国司法部間の2024-2025年の協力プログラム
27. 越計画投資省と中国国家発展改革委員会との覚書
28. 人材開発協力強化に関する越計画投資省と中国国際発展合作署間の覚書
29. 越少数民族問題委員会と中国国家民族事務委員会との協力に関する合意
30. ワクチンを使用した口蹄疫のない地域の構築に関する要件に関する覚書
31. 越から中国へ輸出されるスイカの検疫要件に関する議定書
32. 洪水期の水文データの交換に関する越天然資源環境省と中国水利部間の覚書
33. グリーン開発、気候変動、環境保護協力に関する越天然資源環境省と中国国家発展改革委員会間の覚書
34. 著作権及び関連する権利における協力に関する越文化スポーツ観光省と中国国家版權局間の覚書
35. ラジオ「ベトナムの声」と中央広播電視总台間の協力合意
36. ベトナムテレビと中央広播電視总台間の協力に関する覚書
VietnamPlus (https://en.vietnamplus.vn/vietnam-china-sign-36-cooperation-documents/274790.vnp) より筆者作成

今後の動向を注視

ASEANの中で最も中国に強硬と考えられてきたベトナムが中国に大きく擦り寄ったことは、ASEANの対中外交に大きな影響を与えるだけでなく、インド太平洋地域の勢力地図を塗り替える可能性がある。ただし、ベトナムの国家目標である経済発展のためには、中国だけではなく日米欧等との良好な関係も必要であり、また中越間の対立は歴史的に根深いものがあることから、ベトナムがこのまま中国に取り込まれてしまうことは考えにくい。した

がって、ベトナムは中国と日米欧の双方から支援を引き出すしたたかな外交を続ける可能性が強いが、今回の合意事項の中には中越共産党間の幅広い交流や、軍や治安部門等の協力に関するものも多く、今後のベトナムの具体的行動を注視する必要があるだろう。